

● 緩和ケア病棟

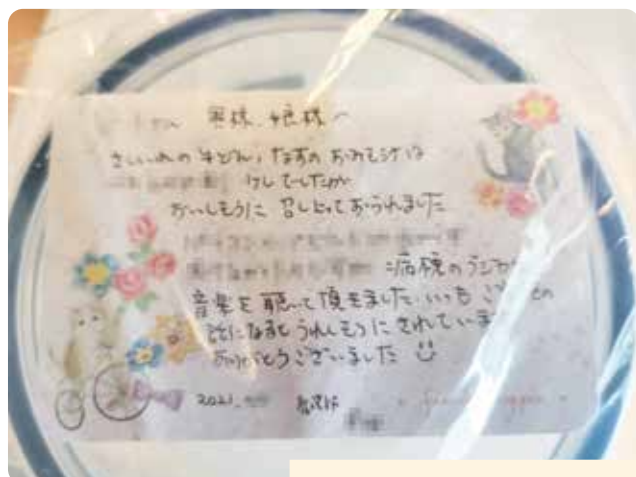
家族と患者をつなぐとりくみ



新型コロナウイルス流行のため、緩和ケア病棟でも感染から患者さんを守るために面会制限を行っています。患者さんの病気の状況に応じた面会制限の緩和について、日々、主治医を中心に話し合いを行っています。ご家族と患者さん双方の会えない寂しさを少しでも埋められるように、病棟で取り組みを行っています。



遠方や感染拡大地域のため面会ができない家族とのメール返信やテレビ電話のお手伝い（動画や写真を撮って送信することもあります）



ご家族からの荷物や差し入れの受け渡し（召し上がった時の様子などを手紙や口頭でお伝えしています）



身体の調子がいい時に病室の外にお連れし、いい表情の写真を撮り、部屋に飾ったりご家族への手紙を書いてもらったり。身体の状況に合わせて外出や退院の支援もおこなっています



たたらリハビリテーション病院通信

みんなそろうって

タラッタ

たたら

vol. 46
2021年5月号

健康増進で笑顔を広げたい ～第2回HPHフェスティバル開催～



講演する歯科の今井医師

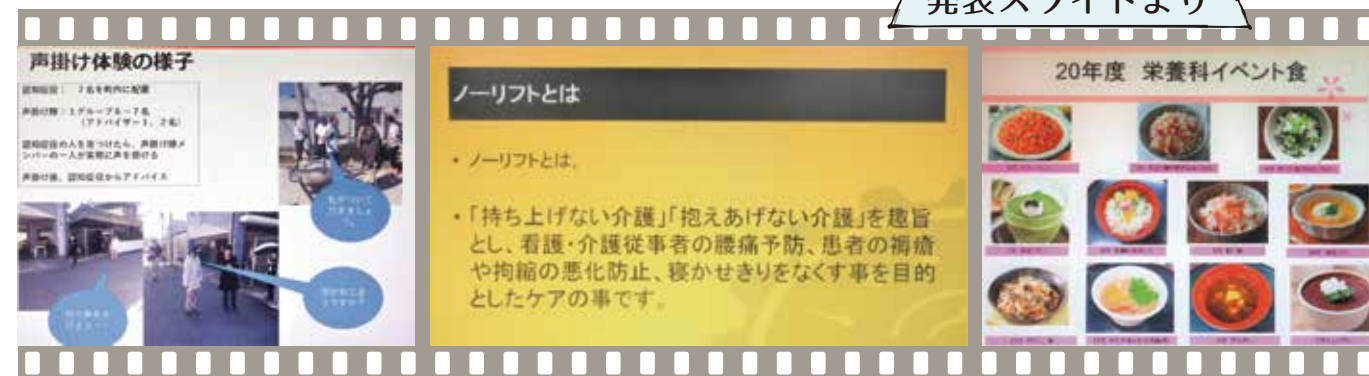
当院では、HPH（健康増進活動拠点病院）として、様々な活動を行っています。HPHとは、WHO（世界保健機関）が1988年に開始した国際的な病院とヘルスサービスのネットワークです。HPHでは、患者さんだけでなく、地域住民や病院で働く職員の健康づくりも重視して取り組んでいます。

当院の各部門が取り組んでいる健康づくり活動の交流の場として、3月6日に2回

目となる「HPHフェスティバル」を開催しました。コロナ禍のため、分散会場や自宅でパソコン等を使用しての参加形式とし、70名以上での交流となりました。

当院歯科の今井美恵医師による特別講演「入れ歯から学ぶ口腔機能の大切さ」では、噛んで味わって食べられることが、患者の満足度だけではなく、心身の健康状態の改善につながることを学びました。各部門の発表では、八田校区認知症声かけ模擬体験の取り組みや、園芸による患者さんのやりがづくり、食べる喜びを感じられる入院給食の工夫、職員の腰痛対策などが報告され、健康づくりの活動が患者・職員・地域の笑顔につながっていることを実感できる交流会となりました。

発表スライドより



発行元／公益社団法人福岡医療団 たたらリハビリテーション病院広報委員会
〒813-0031 福岡市東区八田1-4-66 TEL:092-691-5508 FAX:092-691-5634

<http://www.tatara-reha.jp>

たたらリハビリ



たたらリハビリテーション病院は、日本医療機能評価機構認定病院です。

病院の花壇を

花いっぱい・作物いっばいに



病院のまわりの花壇は、区画ごとに担当する職場を決めて手入れをおこなっています。職員だけでなく、患者さんのご家族が季節ごとの花を植えて下さったり、リハビリを兼ねて患者さんが作物を育てたりと、この季節、特に華やかさを増しています。



びわの実が育ってきました



玉ねぎを植えたよ♡



リハビリ技師と患者さんが協力して植えた玉ねぎ



看護師

－6階病棟－

ふるや みか
古谷 未佳 福岡県出身
分からないことだらけで不安ですけど、理想とする看護師像になれるようがんばります。

－3階病棟－

なかつる ふうか
中津留 楓華 福岡県出身

思いやりと誠実さをモットーに頑張ります！よろしくお願いします！

－5階病棟－

くしま 串間 せりな 宮崎県出身

笑顔で向上心を持ってがんばります。

新入職員のご紹介

－4階病棟－

しんばる あい
新原 愛 福岡県出身

愛のある看護師になりたいです。

－理学療法士－

たかとり こうた
鷹取 孝太 福岡県出身

バスケットがしたいです！誘ってください！！

－言語聴覚士－

ふるかわ ゆかり
古川 由佳莉 福岡県出身

笑顔と元気で頑張ります！

－作業療法士－

なかもら じゅん
中村 純 熊本県出身

みなさんに優しく頑張ります！

SW ソーシャルワーカー

－社会福祉士－

やまもと まなか
山本 麻央 福岡県出身

患者さん一人ひとりの出会いを大切に働きたいです。